

研究部会趣意書

名称

「ソフトウェア品質マネジメントと最適化」研究部会

部会組織（主査，幹事等）

主査：山田 茂（鳥取大学大学院工学研究科・教授）

幹事：井上 真二（鳥取大学大学院工学研究科・助教）

田村 慶信（山口大学大学院理工学研究科・准教授）

得能 貢一（鳥取大学大学院工学研究科・教授）

設立趣意

近年、企業の情報化投資への期待は大きく、より高品質で経済的なコンピュータ・ソフトウェアをタイムリーに開発・提供できるようにソフトウェア産業は日々努力していく必要がある。このとき、ソフトウェア開発組織の能力を高めることを目指して、ソフトウェア品質マネジメント手法を効果的に活用しながら品質経営を軸とした自組織のソフトウェア開発プロセスを改善していくことが重要となる。当研究部会では、品質指向ソフトウェアマネジメント技術に関して第一線で活躍されている実務者や研究者をお迎えして、ソフトウェア品質マネジメントに関する実務的および理論的側面における問題を整理する共に、それらの有効かつ効果的な解決策について議論する。

対象分野

品質指向プロジェクトマネジメント，確率・統計，最適化技術，トヨタ式問題解決手法

研究部会開催計画

主に鳥取大学において年2回以上の開催を予定している。

運営方法

- ・開催の案内は主に支部メーリングリスト等を通じて支部会員へ適宜告知する。
- ・鳥取県情報産業協会等の関連する地元組織へも周知しながら地元企業に対して研究部会への参加を促すと共に、会員の増強に向けた働きかけも行う。